

第169回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区テーマ）

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時 2018年7月20日（金）午後6時半より

講 師 池田 勇諦（いけだ ゆうたい）氏（同朋大学名誉教授）

講 題 不安の教育力

講師紹介 同朋大学名誉教授
真宗大谷派「講師」
三重教区桑名組西恩寺前住職

著 書 『仏教の救い—アジャセ王の帰依に学ぶ—』全5冊（北国新聞社出版局刊）
『危機意識に立つ—正像末和讃に聞く—』（大谷派名古屋別院発行）
『親鸞聖人と現代を生きる』『蓮如上人に学ぶ』『念仏の救い』『真宗の実践』
『帰敬式を受ける—親鸞聖人の僧伽に帰敬す—』
『いのちとひかり—真宗のいのち観』『法事をつとめる』（東本願寺出版）他

先生からのメッセージ

わたしたちはつねに不安を引きずって生きているのではないか。経済的不安、对人的不安、身体的不安。それはそのまま貧の恐れ、争の恐れ、病の恐れに他ならない。

聞法することは、これらの不安がなくなるというのか。あるいはなくならぬというのか。ならば、不安からの救いとは何なのか。

聞法することは、他ならぬ不安そのものに学ぶという、思いもよらぬ道なのだ。

MEMO

次回 第170回 仏教公開講座 ご案内

期 日 2018年8月20日（月）午後6時半より

講 師 太田 宣承（おおた せんしょう）氏

講 題 一人十色の生死観

講師紹介 仙台教区碧祥寺住職
社会福祉法人老人ホーム光寿会理事長
特別養護老人ホーム光寿苑苑長
西和賀ふくし友の会（子どもによる寺子屋事業・しゃべり場、ライブ開催等）
震災支援・チームにしわが協議会（震災支援を通じた町づくり・人づくり）

メッセージ 人其々の人生観がある。それは十人十色…。自分らしくありたい。自分らしく最期まで生きて息を引きとれたら…。
しかし、自分らしさとは一体何なのか。
私たちは人生の中で変化して生きてきた。日常の中にも喜怒哀楽で上がり下がり…。実際には一人十色ある生死の問題を、自分らしさを勘案しながら皆様と尋ねていきましょう。